

｜平成31年度新採職員のご紹介！｜

4月から新たな仲間が加わりました。どうぞ、よろしくお願いします！



あき支所 信用課

竹内 有衣

趣味は合唱です♪ 組合員さんのお役に立てるよう頑張ります。



あき支所 信用課

宗圓 浩樹

趣味はサウナに入ることです。よろしくお願いします！



安芸営農経済センター 購買課

矢野 豪人

趣味は友達とのドライブです。目指すは四国の名所制覇！



安芸営農経済センター 購買課

耕崎 唯衣

陸上を9年間、華道を3年間やっていました。



安芸営農経済センター 営農指導課

開 賢一

明るく元気よくをモットーに、高知農業を活発にします！



安芸営農経済センター 特産販売課

前田 彬貴

モットーは「思い立ったが吉日 その日以降はすべて凶日」。



吉良川支所 信用課

東野 微夏

1日でも早く、皆さんのお役に立ちたいです！



安田支所 信用課

上島 淳也

元気な挨拶を心がけたいと思います！



芸西支所 信用共済課

川久保 芽衣

趣味は工作です。休日はちょっとした物を作ります。

奈半利支所管内より



甘えん坊な瀬川家の三女

ハナちゃん(1) 飼い主：瀬川 伊津子さん

とっても甘えん坊のハナちゃん。毎日会いに来てくれる近所のおじいさんが数人いたり、散歩で会おうオスのワンちゃんとすぐに仲良くなれたり、どうやらモテモテの様子。メスのワンちゃんには逃げられてしまいます(泣)

瀬川さん夫婦には2人の娘さんがいますが、ハナちゃんは瀬川家の立派な三女。周囲の人からは「娘より手をかけている!」と言われるそうです。

ハナちゃんは伊津子さんの手作りヨーグルトが大好き!「ヨーグルトいる?」「リンゴいる?」など言葉にも反応し、「よし」というまで口をつけないお利口さんです。

おじいちゃんの愛車に乗って

中央 山本 未央ちゃん(9)

右 直くん(6)

左 洋くん(5)

祖父・則明さんの新しいトラクターに乗ってパチリ!3人の好きなものは、未央ちゃんはスライム、直くんは戦隊もの、洋くんは恐竜。ケンカも多いけどとっても明るい兄弟です。

父・秀明さんと母・緑さんは、安芸市僧津でミウガを栽培しています。先日の卒園式で直くんは「大きくなったらミウガを育てたい!」と発表。まだミウガの味はちょっと苦手だけど、頼もしい存在です。

秀明さんは6年前に転職して就農しました。「子どもと過ごす時間が増えたことが大きい」と喜びます。みんなも、お父さんといっぱい遊べてうれしいね♪

あき北支所管内より



安芸
地区

から こんにちは 今月の〇〇 気になる人

東洋支所管内より



季節や今の心情を書に込めて

福原 房男さん(68)

墨をする姿が板についている房男さん。書道との出会いは25歳の時、勤めていた東洋町役場の仲間らと習い始めたことがきっかけでした。

長年、高知龍跳書道会の副会長を務め、週末には自宅で地域の小学生に習字を教えています。東洋町にある相間トンネルや学校の記念碑、集会場の看板など、町には房男さんの書が溢れています。「季節や今の心情を書に込める。構想を練る時間も楽しい」と笑顔の房男さん。同じ文字でも季節や場所、用途が違えば、同じ文字には仕上がりにません。まさに芸術ですね!

7月9日から、高知市文化プラザ・かるぼーとで「第62回龍跳書道展」を開催します。あなたも、書に触れてみませんか?

母とふたり、挑戦と失敗の毎日

山崎 和真さん(31)

3歳の息子・藍くと仲良く登場した和真さん。5年前から仕事の傍ら、父・利和さんと母・志津子さんのナス栽培を手伝っていました。山崎家は父の代で農業から手を引くつもりでしたが、両親が体力的にしんどくなっているのを見て、和真さんは引き継ぐことを決意。

今まで栽培管理の主導権は全て利和さんでしたが、今作から志津子さんと和真さんだけでハウスの一部10アールを管理しています。常に2人で話し合い、挑戦と失敗の毎日。「話合えないと良い作はできない。失敗したら、また元に戻せばいい」と前向きな2人。

「息子がナスを美味しいと食べてくれた時が嬉しい」と和真さん。一日も早く父に追いつくため、挑戦は始まったばかりです。

あき支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 吉良川支所

田植えで世代超え、交流深める



青壮年部員と一緒に田植えを楽しむ児童

青壮年部吉良川支部は4月12日、吉良川小学校5年生の児童10人と田植え体験をしました。地域ボランティアの千代岡吉信さんが、苗の植え方を説明。児童は「初めは難しかったけど、教えてもらったらできた」とコツを掴んでいました。松浦靖部長は「子どもたちに農業への理解や、食へのありがたみを感じて欲しい」と話しました。
お米は8月に収穫、12月に餅つきに使う予定。東日本大震災以降は、福島県新地町立福田小学校にもお米を贈り、交流が続いています。

3 あき支所

管内の小学生288人に黄色い傘



交通安全を願って幾井教頭(左)に傘を贈る白川所長(右)

あき支所は3月27日、38年の新入生を迎える安芸第一小学校を訪問し、黄色い交通安全傘を寄贈しました。あき支所の白川所長が「新入生の交通安全を願っています」と手渡すと、幾井教頭は「新入生が安全に登下校できるように、大切に使用させていただきます」とお礼を述べました。
この活動は地域貢献の一環で毎年続けており、今年で12年目。新入生の登下校の安全を願い、3月にJAの役員らが19校へ288本を届けました。

6 東洋支所

食の大切さや農家の大変さを学ぶ



木枠を使って田植えをする児童ら

東洋町の甲浦小学校4年生と野根小学校3、4年生の児童9人は4月22日、昔ながらの田植えに挑戦しました。食の大切さや農家の大変さを学んでもらおうと、教育委員会の主催で毎年開き、JA、農業振興センター、甲浦婦人会、野根婦人も協力しました。
児童は、奈良崎公一さんの水田で木枠を使って手作業で植え付けました。奈良崎さんと一緒に、田植え機に乗って操縦も体験。児童は「自分の手で植えたほうが達成感を感じる」と笑顔で汗を流していました。

4 地区本部

「釣りバカ」黒笹慈幾氏の講演会



黒笹慈幾氏の講演に聞き入る部員

女性部は4月16日、あき支所第21回通常総会を開き、支部役員ら63人が出席しました。今年度はとさのさとを活用したイベント参加や、地域のボランティア活動、各世代のニーズに合った仲間作り等に取り組むと発表しました。
「釣りバカ日誌」の編集に携わった黒笹慈幾氏の講演会も開催。「釣りバカ黒ちゃんのしあわせ探し旅、終着駅は高知」と題した講演は、出版社時代に52冊の本を出版した黒笹氏の、心に響いた言葉などを紹介いただきました。



新商品をPRするなすっこ組

1 あき支所

なすっこ組の新商品完成！「なすぶうの餃子」食べて

女性部安芸支部なすっこ組は4月17日の「なすび記念日」に、道の駅「大山」で新たに考案したナス入り餃子「なすぶうの餃子」を披露しました。
なすっこ組は、2011年に「なすまん」を開発。夏場にも販売できる商品を目指して、県の6次産業化セミナーを活用し、昨年6月から開発に取り組んできました。
餃子には、じっくり炒めたナス、豚肉、ハクサイをふんだんに使用。特製ダレの「ながらしゆ」(ながらしゆ)は、郷土料理「なす」をイメージして作りました。
なすっこ組代表の清遠みかさんは「ながらしゆは地元でも知らない人が多い。安芸市の新名物になれるよう、しっかりとPRしていきたい」と力を込めました。
今後は、安芸市やJAのイベントなどで販売する予定です。

高知県は4月11日、安芸市で2回目となる「対話と実行行脚」を開催。尾崎正直知事、横山幾夫安芸市長らが農福連携の取り組みの視察や、施設園芸農家らとの意見交換を行いました。
尾崎知事は、障がい者を4人雇用しながらナスを栽培する北村浩彦さんのハウスを訪れ、袋詰め作業や収穫の様子を視察。障がい者が生き生きと働く姿に、尾崎知事は「農福連携のノウハウを体系化し、県内全体に広げたい」と話しました。視察を通じて、障がい者に寄り添った補助



ナスの袋詰め作業を見学する尾崎知事ら

2 あき支所

尾崎知事「対話と実行行脚」農福連携視察・農家と意見交換

金制度の在り方や、福祉の専門家の必要性など現状を踏まえた課題も共有しました。
意見交換会には、新規就農者や研修生を受け入れる生産者ら6人が参加。参加者は「独立就農するための土地がない」「集荷場や農家の人手不足」「ユズ加工場の移転先が見つからない」など尾崎知事らと意見を交わしました。
同日は、昨年の豪雨で被災した安芸川沿いの復旧箇所など全10カ所を視察し、地域住民と交流しました。

えいのう



ハウス終了時の注意点

ナス

収穫も終盤となってきました。収穫の終了時から、次作の準備を始めましょう。

ハウス蒸し込み処理

収穫が終わったハウスは、次作への病害虫の持ち越しや近隣の農作物への影響も考慮し、晴天日にハウスを密閉して、蒸し込みを行います（ハウス野菜栽培管理「よみ資料3-1参照」。特にコナジラミ類・アザミウマ類は黄化えそ病等を伝搬しますので、ハウスの蒸し込み処理により、ハウス外への飛散を防ぎましょう。

作物残さ処理

青枯病、フザリウム立枯病などの罹病株は圃場外へ持ち出し菌密度の低下を図りましょう。圃場外へ持ち出す際には、焼却場の利用など残さをそのまま放置せず適切に処理しましょう。

作物残さの分解処理

次年度の作へ病害虫を持ち越さないために、現在では薬剤による土壌消毒や太陽熱処理など様々な方法がなされています。これらを行う場合に、作物の残さ（茎や根等）が残っていると、薬剤や熱が細胞内へ届き



安芸営農経済センター 営農指導課 安芸ブロック 樋口 敦勇

にくくなり、土壌消毒の効果が低下します。

土壌消毒の効果を高めるため、栽培終了後にできるだけ早く、作物残さを腐らせることが必要になります。

作物残さの分解促進のため、微生物資材の利用が有効です。

土づくり

土づくりとは、チッソやリン酸などの養分補給だけでなく、輪作・有機物の施用・深耕・排水などといった複合的な対策を行い、作物の根をとりまく環境を改善することです。

有機物施用による効果には、養分の供給や土の物理性の改善の他に、養分の保持・緩衝能（CEC）の増大などがあります。特にハウス土壌では、有機物の消耗が激しいので、有機物を定期的に補給する必要があります。

堆肥類においては、堆積期間中のコガネムシ類幼虫の寄生や、未分解有機物の心配があるので、堆肥を投入するときは灌水前または土壌消毒前に施用してください。

稲ワラやケイントップ、バーク堆肥は土壌の物理性の改善効果が高く、家畜ふん堆肥は肥料効果が高いです。目的に合った有機資材を使用し、施用する際には土壌分析を行って、投入量を検討してください。

梅雨時期の作業

カンキツ

カンキツ類は、第一次の生理落果を迎えます。気温の上昇に伴う病害虫の発生に注意しましょう。

黒点病

カンキツ病害の中で最も多発し、被害の大きい病害です。病菌密度で症状が異なり、黒点型、涙斑型、泥塊型となります。防除対策としては、生育期を通して枯れ枝を除去し、適期に薬剤散布する事が重要です。

防除時期は梅雨入り前に1回、その後は、ジマンダイセン水和剤を積算降雨量200〜250mmを目安に散布します。梅雨後は、晴天の続く時でも薬剤の残効は約1ヶ月に限られるので、梅雨明け以降にも後期感染を防止するために薬剤散布を随時行ないましょう。

ミカンサビダニ

成虫は淡黄色でくさび形をしており、体長0.2mm程度と大変小さく、果実の表面などに寄生すると、ホコリをかぶったように見えます。葉では6月中旬頃から急激に増殖を始め、6月下旬〜7月に最も密度が高くなります。

その他病害虫

6月はカミキリムシ類やカイガラムシ類の防除適期になるのでしっかりと防除をしましょう。



安芸営農経済センター 営農指導課 中芸ブロック 久保 巴哉

防除例

対象病害虫	農薬名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数
黒点病	ジマンダイセン水和剤	600倍	収穫90日前まで	4回以内
かしよう病	ICボルドー66D	80倍	—	—
カミキリムシ類・カイガラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤	4000倍	収穫14日前まで	3回以内
ミカンサビダニ	コテツフロアブル	4000倍	収穫前日まで	2回以内

「農業基礎研修講座」受講生の募集

吉良 智絵

振興センターだより

安芸農業振興センターでは、就農5年目までの生産者を対象にナスを中心とした基礎的な栽培管理・経営技術を学ぶ「農業基礎研修講座」の受講生を募集しています。

■対象者

就農5年目までの新規就農者等で農業技術の習得に意欲的な方

■開催期間

令和元年7月〜令和2年2月 毎月1回

第1回開催は7月18日（木） 午後1時30分〜午後3時30分

■開催場所

高知県安芸総合庁舎2階会議室（安芸市矢ノ丸1-4-36）

駐車場は高知県安芸総合庁舎の外来者用駐車場をご利用ください。 ※台数に限りがあります

■持参品……ノート、筆記用具

■募集人数……25人程度

■受講料……無料

■講座内容と講師
講座内容は表の予定です。講師は振興センター職員が交代で行います。

回数	時期	内容	講師
1	7月18日（木） 13:30〜15:30	・開講式 ・農業の使用について	野町
2	8月8日（木） 13:30〜15:30	・GAPについて ・土壌肥料の基礎知識について	門田 谷岡
3	9月3日（火） 13:30〜15:30	・初期の栽培管理について ・現地研修	八井田
4	10月10日（木） 13:30〜15:30	・害虫と天敵について ・現地研修	溝渕 吉良
5	11月14日（木） 13:30〜15:30	・ハウス内の環境改善について ・現地研修	竹内
6	12月19日（木） 13:30〜15:30	・病害について ・現地研修	鈴木 井上、山崎
7	1月16日（木） 13:30〜15:30	・農業経営について、演習 ・カイゼンについて	小原 谷岡
8	2月6日（木） 13:30〜15:30	・栽培後期の管理について ・修了式	西

■申込期限

令和元年6月28日（金）まで
【申し込み・問い合わせ先】
安芸農業振興センター（吉良）

088713410138

「7月豪雨災害からの復興」

門田 太志・山下 翔人

安芸農業振興センター 088713410138

平成30年7月5日の豪雨により、安芸市を流れる安芸川と伊尾木川が氾濫し、多くの農地が被災しました。中山間地域の振興品目であるユズでは約121ヘクタールのうち約18・8ヘクタール、酒米では約36ヘクタールのうち約1.8ヘクタール、米ナスでは35アールのうち14アールで被害が発生しました。

7月豪雨から約11ヶ月が経ち、徐々にではありますが、災害復旧作業が進んでいます。ユズについては、約2ヘクタールの復旧が完了しました。その他の園地も生産者同士の助け合いにより、早期に株元の土砂の除去や園内の流木等の撤出が行われました。また、高知県果樹経営支援対策事業などを利用して改植などの生産者負担の軽減が図られています。

酒米については、流入した土砂やゴミを撤出し、客土が実施され、ほ場の災害復旧工事が進んだことで、令和元年産の作付面積は27ヘクタールまで回復することになっています。



災害直後のユズ園（2018年7月）



復旧後のユズ園（2019年3月）

しかし、完全な復興までには至っていない状況であり、安芸農業振興センターは引き続きJA高知県や安芸市と協力して、被災された農家にハードとソフトの両面から支援します。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

とさのさとがリニューアルオープンして、連日大勢のお客さんで賑わっているようですね！先日、とさのさとからラジオキャバンの生放送があり、いろんな商品が紹介されていました。ぜひ、行ってみたいと思います。

(あき北支所・66歳)

▼お客様でリニューアルオープンから、たくさんのお客様に足を運んでいただいております。週末はイベントを開催したり、行くたびに並ぶ野菜も変わって、見ているだけでも楽しめますよ。

とさのさとオープンで開店時の人の多さにびっくり！落ち着いてから出かけたんです。9月にできるアグリコレットも楽しみます。

(安田支所・65歳)

▼オープン当日の賑わいには、私も驚きました！現在も賑わっていますが、初日のような混雑はなく、スムーズに買い物を楽しめますよ。

なすの栽培をしています。子育て真っ最中で、色々なことの勉強も兼ねた情報収集に毎回役立っています。広範囲の彩り豊かな編集を、またお願いします。

(あき東支所・33歳)

▼役立つ営農情報などとともに、育児の合間、息抜きになるような楽しい紙面も目指していきます。

豊洲市場にトップセールスができたこと、アピール力の強さに感動しました。

(安田支所・84歳)

▼4月号の豊洲市場トップセールスの特集は、大変好評でした！現場の声を聞くことで、高知野菜がどう見られているのかも分かり、誇らしく思いますね。

広報誌で県内東西南北の様子を知り、産地に向いたり、通販を利用して購入しています。とさのさとオープンも心待ちにしています。

(田野支所・70歳)

▼広報誌を見て、産地に出かけていただきとても嬉しいです！おすすめ野菜やグルメ、場所など見つけたら教えてください。

先日、読者プレゼントのメロンが届きました。突然のことで大喜び！孫達にもおすそわけして、美味しくいただきました。

(室戸支所・65歳)

▼突然のメロン！驚かれたことと思います(笑)。メロン羨ましいです。

広報のつぶやき

今月はとさのさとに関するお便りをたくさんいただきました！みなさん、オープンを楽しみにしてくれていたようで嬉しいです。私もオープン以来、住まいが高知市ということもあって、ほぼ毎週末通っています。昨年、高屋書店ができてから、御座へ行くことが増えた私。高屋書店でゆっくり本を読んだり、珈琲を飲んだり。お腹がすいたら、美味しいものも揃っていますよ。

最近、高屋書店店員にとさのさとで食材を調達するのが、休日のお決まりコースになっています。個人的には、とさのさとの内にある78カ所のミックススムージーがお気に入り♪みなさんも、ぜひお出かけください。

(竹村)

INFORMATION

お知らせ

農業体験してみませんか？

安芸地区無料職業紹介所では、農作業を手伝ってくれる方を募集しています。勤務は今年8月の定植作業からですが、興味のある方に向けて農業体験を開催します。ぜひ、気軽にご参加ください。

- 日時** 令和元年6月20日(木) 9:00～
- 集合場所** 安芸営農経済センター 営農企画課 (安芸市幸町1-16)
- 内容** ナスの農作業についての説明と収穫作業
※収穫したナスはお持ち帰りできます
- 申込** 6月19日(水) 17:00まで
- 問い合わせ** 安芸営農経済センター
営農企画課 (TEL:0887-34-8325)

求人募集情報

内容	ナス・ピーマンの農作業全般
時間	1日のうち3～6時間程度 (出勤時間、勤務日数は相談できます)
場所	安芸市、芸西村、安田町、田野町
給料	高知県最低賃金以上/時間～
休日	相談により決定します
研修	約2週間の試用期間があります

税務相談日 6月19日(水)・7月17日(水)

- 会場** あき支所3階
- 時間** 10:00～16:00
- 問い合わせ** 安芸地区本部
企画組合員課 0887-34-1515